

敵基地攻撃能力は、戦争する国づくり！
大軍拡・大增税NO！ 物価高騰から市民を守れ！

6月「19の日」行動



岸田内閣は、統一協会との癒着・政治と金の問題・物価高騰などをめぐって、国民の批判を浴びてきましたが、抜本的な改革には手を付けず、安倍内閣以上に、大軍拡と戦争する国づくりを進めています。そして、広島サミットやウクライナ大統領との会談を利用して、内閣支持率が少し上がりました。しかし、首相官邸で首相秘書官が親族との悪ふざけで撮影会をし、更迭されることになりました。国の施設であり、国民の血税で維持される施設の私物化は許されません。首相も参加していたとの話もあり、それなら尚更の事です。

さらに、敵基地攻撃能力は「反撃」という言葉にも関わらず、実態は「先制攻撃」になりかねません。危険な基地や施設が福知山・舞鶴・丹後・祝園など京都の各地に点在しています。マスコミは、この事実をまともに報道せず、真実が伝わらないまま、国会でも審議が進んでいます。大軍拡反対、憲法9条守れの声を大きくあげましょう。引き続き、「大軍拡・大增税撤回を求める」緊急署名と対話に取り組みしましょう！

とき **6月19日(月)**

午後6時30分～ 街頭演説

午後7時00分～ デモ出発

ところ 京都市役所前(御池通側歩道)

呼びかけ 京都憲法共同センター